

あたらしい絵本

No. 488 2024. 11. 12



『きょうりゅうたちのあしもとで』 作・絵／ツク之助

・シッポネズミの家族が、恐竜の森を大冒険! トリケラトプスの頭によじ登って遊んだり、エドモントサウルスの背中に乗って川を渡ったり…。白亜紀後期を舞台に、恐竜たちと一緒に暮らすシッポネズミの家族を描く。
(幼0～5歳)



『はみがきざむらい』 え／わたなべ あや

・日本一のはみがきざむらいになるため、毎日修行をしている、もものすけ。名刀ブラシまるを使って、もものすけは、はみがきをしたがらない子どもたちのはをみがくことはできるのか!? はみがきが楽しくなる絵本。(幼0～5歳)



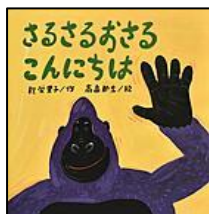
『かえでがおか農場のねこマックス』 アリス&マーティン・プロベンセン／さく

・マックスは、かえでがおか農場で生まれた猫。いつもはらぺこで、いばりんぼうで、いたずらばかりで…。絵本の名手プロベンセン夫妻に愛された実在の猫から着想を得た、愛嬌あふれる猫のお話。(幼0～5歳)



『うえをみて!』 チョン・ジホン／えとぶん

・車いすで生活するスジの毎日は、家のベランダから下を通る人たちの頭を眺めるだけの日々。するとある日、誰かが下から声をかけてきて? 心の壁を取り去り、互いに一歩踏み出すための、やさしさと勇気の韓国絵本。
(幼0～5歳)



『さるさるおさるこんにちは』 高島 那生／絵

・ゴリラ、アイアイ、ニホンザル…。いろいろなおさるが大集合! 「こんにちは」のあいさつで仲良くなったら、みんなで何しよう? 言葉のリズムと鮮やかでユニークな絵がマッチした、おさるの絵本第2弾。(幼0～5歳)



『かっぱのおやこかっぱばしへいく』 岡本 よしろう／作・絵

・レストランを開店するかっぱの父ちゃん。足りない食器や調理器具を買うために、息子のきゅうたと「かっぱ橋道具街」に出かけます。鍋に包丁にフライパン、あれもこれも買わなくちゃ! (幼0～5歳)



『ひょいっひょーい』 たなか ひかる

・ひょいっひょいっひょいっ、電車の外を変なものが並んで走っている。よく見ると人の足がついているお弁当箱。駅に着き、それに乗りこんでいくのはお弁当のおかずたちと、なぜかおじさん!? 不気味なのにクセになる絵本。
(幼0～5歳)

新しい絵本はほかにもあります。貸出中の時は、予約をしていただくと本が戻ってきた時、連絡します。電話での予約も受け付けていますので、お問い合わせくださいね。



『ドラゴンたいじだおとうとうさぎ!』

ヨнна・ビョルンシェーナ/作

・勇者たちのドラゴン退治を家族で見にきたおとうとうさぎ。ところが「勇者スタコラサッサ」に間違われてしまった! よたよたのポニーに乗り、恐る恐るお城に住むドラゴンの所へ向かうが…。「おとうとうさぎ」シリーズ第9弾。(幼0~5歳)



『ガラガラがらくた!?' 作/エミリー・グラヴェット

・森で一番高い木に巣をつかったカササギの夫婦、メグとアッシュ。やがてきれいな水色のたまごが4つ、巣にならびました。メグとアッシュは、生まれてくるひなのため、完ぺきな巣をつくらうといろんなものを集めはじめますが…。(幼0~5歳)



『うきうきおばけ』 絵/せな けいこ

・夏休み、夜の海にやってきた、まっ白なうきうきおばけ。泳いだり、砂山をつくったり、すいかわりをしたり。ひとしきり遊んだあとは、体をかかわすためにひとねむり。起きるとひとりずつ、体の色を変えながら帰っていくが…。(幼0~5歳)



『クマのひとりのじかん』

マルク・フェルカンブ&イエスカ・フェルステヘン/作

・みんなのためにピアノをひくのはすきだけど、ひとりの時間も大事にしたいクマ。その気持ちをわかってもらうのは、なかなかむずかしいようです。どうしたら、ほかのひとと心地よい距離感で過ごすことができるでしょうか…。(幼0~5歳)



『かいじゅうのすむしま』 谷口 智則

・ここは、かいじゅうの住む島。かいじゅうは、大雨が降ると大きな傘をさしてやり、日照りが続くと島全体にやさしい雨を降らせてやった。そんなある日、隣の島からミサイルが飛んできて…。(幼3~5歳)



『万次郎さんとすいか』 え/北村 人

・万次郎さんは畑の一番大きいすいかを持ち上げようとしたのですが、びくともしません。それどころか、すいかは突然動き出して転がりはじめ、万次郎さんもすいかを追いかけて川に飛び込み…。「万次郎さんとおにぎり」の姉妹作。(幼3~5歳、小初)



『のうじょうのいえ』 ソフィー・ブラッコール/さく

・丘の向こうの川のほとりに建っている、一軒の家。ここで、12人の子どもが生まれ、育ち、そして巣立っていき…。古い農場の家で、昔、どんな暮らしが営まれていたのでしょうか? 家と家族の歴史に思いをはせる美しい絵本。(幼3~5歳、小初)



『くものなまえ』 荒木 健太郎

・空を見上げて、雲となかよくなろう! 空一面にぼんやりと薄く広がる巻層雲、ひつじの群れのような高積雲、どしゃぶりの雷雨を発生させる積乱雲など、十種雲形といわれる雲の名前と特徴を美しい写真で紹介。(幼3~5歳、小初)